

住生活の課題を解決する学習の充実に関する実践

日 時 令和3年6月23日（水）

対 象 遠野市立遠野中学校 第1学年 1クラス

指導者 総合教育センター 主任研修指導主事 千田 満代
遠野市立遠野中学校 教諭 熊谷 聡子

1 題材名
中学校 技術・家庭科〔家庭分野〕 B衣食住の生活 住生活

2 題材の目標		
知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
家族の生活と住空間との関わり、住居の基本的な機能、家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解する。	家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、対策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。	家庭や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。

3 題材の評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・家族の生活と住空間との関わりがわかり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 	家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、対策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家庭や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

4 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて
<p>【主体的な学び】 住生活の中から問題を見いだして課題を設定し、見通しをもって解決に取り組むとともに、学習の過程を振り返って実践を評価・改善して、新たな課題に取り組むこと。</p> <p>【対話的な学び】 他者と対話したり、協働したりする中で自分の考えを明確にしたり、広げ、深めたりすること。</p> <p>【深い学び】 一連の学習活動の中で生活の営みに係る見方・考え方を働かせながら、課題の解決に向けて自分の考えを構想したり、表現したりして資質・能力を獲得すること。</p>

5 情報活用能力について					
本題材の実践で、生徒に必要なICTの基本操作					
PCの起動や終了		写真や動画の撮影	○	写真や動画の視聴	写真や動画の編集
文字の入力		ファイルの呼び出し・保存	○	アプリケーションの操作	ブラウザでのインターネット検索
プレゼンテーション	○	問題解決のための活用		クラウドの協働作業	情報モラル・情報セキュリティ

6 題材の指導と評価の計画（全体8時間）					
時	学習活動	指導上の留意点	評価規準・評価方法		
1	<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な住生活について話し合う。 住宅平面図を活用し、モデル家族の生活行為がどのような住空間で行われているか、話し合う。 和式と洋式の住空間の使い方で気付いたことを話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 題材全体の見通しが持てるような指導を心がける。 	【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
			①家族の生活と住空間との関わりについて理解している。 〔学習シート〕		
2	<ul style="list-style-type: none"> 前時の学習をもとに住居の基本的な機能について考え、グループで交流し、クラスで発表し合う。 理解したことをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ロイロノート・スクールを活用するため、その基本操作にもふれる。 	②住居の基本的な機能について理解している。 〔学習シート〕		①家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 〔学習シート〕 〔行動観察〕
3	<ul style="list-style-type: none"> モデル家族の住空間について、グループ内で、危険箇所を話し合う。 家族の安全を考えた住空間の整え方について課題を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> webcadを活用し、平面では気付かない部分についても考察するよう促す。 		①家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方について、問題を見いだして課題を設定している。 〔学習シート〕	
4 ・ 5	<ul style="list-style-type: none"> 地域の救急救命士から幼児や高齢者に多い家庭内事故や自然災害について話を聞く。 家庭内事故の要因と防ぎ方について話し合う。 自然災害について、タブレットを活用し、住空間の危険箇所の情報を収集する。 住空間における危険箇所について話し合い、対策を考えまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Teamsを活用し、消防署と学校をオンラインでつなぐ。 情報収集はインターネットを活用するため、回線の圧迫状況に留意する。 	③家庭内事故の防ぎ方など、安全を考えた住空間の整え方について理解している。 ④自然災害に備えた、安全を考えた住空間の整え方について理解している。 〔学習シート〕		
6 ・ 7 本時	<ul style="list-style-type: none"> モデル家族の住空間の課題を解決するためにグループ内で「幼児」、「高齢者」に分かれてそれぞれ「家庭内事故」、「自然災害」について役割を分担する。 同様の役割分担毎に集まり、タブレットや教科書を活用して情報を収集する。 もとのグループに戻り、対策をまとめる。 対策について、タブレットを使ってモデル住空間で考察をする。 「幼児」、「高齢者」、「家庭内事故」、「自然災害」の視点から発表する。 発表に対して、質問や意見を交換し、考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表資料の作成を通して、意見の整理を行い、思考を深められるような指導を心がける。 ロイロノート・スクールを活用し全員の意見を集約する。 		②家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。 〔学習シート〕	③家族の安全を考えた住空間の整え方について工夫し創造し、実践しようとしている。 〔学習シート〕 〔行動観察〕
8	<ul style="list-style-type: none"> これまでの学習をもとに、自分の家を気付けなければいけない箇所と対策を考え、クラスで発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ロイロノート・スクールを活用し全員の意見を集約し、紹介する。 		④家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方についての課題解決に向けた一連の活動について考察したことを、筋道を立てて説明したり発表したりしている。 〔学習シート〕 〔行動観察〕	
				③家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方について報告を評価したり、改善したりしている。 〔学習シート〕 〔行動観察〕	

7 本時の指導
(1) 本時の目標
家庭内事故の防止や自然災害の備えなど、家族の安全を考えた住空間の整え方を工夫することができる。

(2) 学校におけるICTを活用した学習場面		
A 一斉学習 挿絵や写真を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となる。	B 個別学習 デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った進度で学習することが容易となる。また、一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となる。	C 協働学習 タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交流学習において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となる。
A1 教師による教材の提示  画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用	B1 個に応じた学習  一人一人の習熟の程度等に応じた学習	C1 発表や話し合い  グループや学級全体での発表や話し合い
B3 思考を深める学習  シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習	B2 調査活動  インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録	C2 協働での意見整理  複数の意見、考えを議論して整理
B4 表現・制作  マルチメディアを用いた資料、作品の制作	B5 家庭学習  情報端末の持ち帰りによる家庭学習	C3 協働制作  グループでの分担、協働による作品の制作
		C4 学校の壁を越えた学習  遠隔地や海外の学校等との交流授業

(3) コンピュータでできること	
<input type="checkbox"/>	個別のドリル学習
<input type="checkbox"/>	試行錯誤する
<input type="checkbox"/>	写真撮影する
<input type="checkbox"/>	念入りに見る
<input type="checkbox"/>	録音・録画と再視聴
<input type="checkbox"/>	調べる
<input type="checkbox"/>	分析する
<input type="checkbox"/>	考える
<input type="checkbox"/>	見せる
<input type="checkbox"/>	共有・協働する
<input type="checkbox"/>	その他 ()

(4) 活用するICT機器等			
<input type="checkbox"/>	タブレットPC	<input type="checkbox"/>	ノートPC
<input type="checkbox"/>	デジタル教科書	<input type="checkbox"/>	大型テレビ
<input type="checkbox"/>	授業支援ソフト	<input type="checkbox"/>	動画コンテンツ
<input type="checkbox"/>	プロジェクター	<input type="checkbox"/>	書画カメラ
<input type="checkbox"/>	その他 ()	<input type="checkbox"/>	ウェブブラウザ
		<input type="checkbox"/>	電子黒板
		<input type="checkbox"/>	プレゼンテーションソフト
		<input type="checkbox"/>	ドリル教材

(5) 学習場面でのICTの活用の仕方
<p>ICTを活用することにより、住生活の学習において生徒が具体的なイメージをもって課題を設定し、見直しをもって学習を進めたり、互いの考えを共有して思考を深めたりすることを積み重ねることで、これからの生活を展望し、家庭で実践できる生徒を育てたいと考えた。</p> <p>【B 個別学習】 [B2 調査活動] 家庭内事故を防ぐための対策についての情報収集では、インターネットを活用する。</p> <p>[B3 思考を深める学習] 住宅図面作成ツールを活用した3Dモデル住宅で家族の住空間を把握する。その後、グループ内の課題解決の場面ではモデル住空間の探索をすることで実感を伴いながら、安全な住空間の整え方を考える。</p> <p>【C 協働学習】 [C1 発表や話し合い] ロイロノート・スクールを活用して発表を行い、各グループの対策を共有したり、質問や意見を出し合ったりしながらよりよい対策を考える場とする。</p> <p>[C2 協働での意見整理] 高齢者や幼児の家庭内事故や自然災害に対する危険箇所のポイントや対策をまとめる。</p> <p>[C4 学校の壁を越える学習] Microsoft Teams を活用して、遠野消防署と教室をオンラインでつなぎ、救急救命士から話を聞いたり、質問をしたりする。</p>

(6) 本時の指導案 (6・7/8)

	学習活動	指導上の留意点 (◇評価 【 】評価の観点 ■活用するICT機器等)
導入 7分	1 前時に学習した、家庭内事故を防いだり、自然災害に備えたりするための住空間の整え方を振り返る。 2 課題を把握する。	・前時にまとめた学習シートで振り返る。 ・モデル家族である「遠野家」の家族構成を確認する。
展開 85分	3 課題を解決する。 (1) 各グループ内でA～Dの役割を分担し、役割ごとにグループを編成し、対策を考える。 (A 幼児・家庭内事故 B 幼児・自然災害 C 高齢者・家庭内事故 D 高齢者・自然災害) (2) グループに戻り、A～Dの視点でまとめた対策をそれぞれ発表し、家族の対策としてまとめる。 (3) 家族の安全を考えた住空間の整え方について、グループごとに発表し、発表に対して質問や意見を出し合い、考えを深める。 4 家族の安全な住空間の整え方について、課題を解決するための工夫をまとめる。	・webcad によるモデル住空間で、視覚的に危険な空間や危険箇所を捉える。 ■タブレットによるモデル住空間の活用 ・高齢者や幼児の身体の特徴を踏まえ、具体的な対策を考えたり、調べたりしながら対策をまとめるよう促す。 [転倒、転落、誤飲、溺水等につながる住空間] ■インターネットによる情報収集 ・日々の生活で心がけることも対策になることに気付くようにする。 [整理整頓、清掃等 (小学校での学習内容)] ■タブレットでモデル住空間を探索して確認し、意見集約 ◇家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方について考え、工夫している。 【思考・判断・表現】(学習シート)(行動観察) ■ロイロノート・スクールを活用した発表 ◇家庭内事故や自然災害における家族の安全を考えた住空間の整え方についての課題解決に向けた一連の活動について、考察したことを筋道を立てて説明したり発表したりしている。 【思考・判断・表現】(学習シート)(行動観察)
終末 8分	5 学習を振り返る。	◇家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】(学習シート)(行動観察)
	《学習の振り返り例》 安全な住空間に住まうためには、様々な対策があり、家族の構成や住空間によって考える必要があることが分かった。これからは自分の家族の住空間を整え、安全に生活できるようにしたい。	